

## 5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

4年12月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	60,932	60,932	188,542	188,542	20,289	149,538	4,523	3.00	3.00	1.26	1.26
19歳以下	558	5,956	1,654	18,523	150	1,066	44	3.72	39.71	1.55	17.38
20～24歳	5,554	6,740	17,326	21,034	1,477	11,073	292	3.76	4.56	1.56	1.90
25～29歳	9,155	6,716	27,909	20,971	2,437	17,844	415	3.76	2.76	1.56	1.18
30～34歳	7,021	6,563	22,788	20,505	1,896	14,763	321	3.70	3.46	1.54	1.39
35～39歳	5,909	6,166	19,005	19,144	1,636	12,641	343	3.61	3.77	1.50	1.51
40～44歳	5,340	5,744	16,983	17,779	1,607	12,336	424	3.32	3.57	1.38	1.44
45～49歳	6,122	5,348	19,459	16,577	2,032	15,491	530	3.01	2.63	1.26	1.07
50～54歳	6,658	5,312	20,739	16,449	2,269	17,039	623	2.93	2.34	1.22	0.97
55～59歳	5,891	5,295	18,121	16,364	2,014	14,966	521	2.93	2.63	1.21	1.09
60～64歳	3,723	3,755	12,196	11,668	1,823	14,258	507	2.04	2.06	0.86	0.82
65歳以上	5,001	3,337	12,362	9,528	2,948	18,061	503	1.70	1.13	0.68	0.53

年齢計	60,932	60,932	188,542	188,542	20,289	149,538	4,523	3.00	3.00	1.26	1.26
24歳以下	6,112	12,696	18,980	39,557	1,627	12,139	336	3.76	7.80	1.56	3.26
25～34歳	16,176	13,279	50,697	41,476	4,333	32,607	736	3.73	3.06	1.55	1.27
35～44歳	11,249	11,910	35,988	36,923	3,243	24,977	767	3.47	3.67	1.44	1.48
45～54歳	12,780	10,660	40,198	33,026	4,301	32,530	1,153	2.97	2.48	1.24	1.02
55歳以上	14,615	12,387	42,679	37,560	6,785	47,285	1,531	2.15	1.83	0.90	0.79

年齢計	60,932	60,932	188,542	188,542	20,289	149,538	4,523	3.00	3.00	1.26	1.26
44歳以下	33,537	37,885	105,665	117,956	9,203	69,723	1,839	3.64	4.12	1.52	1.69
45歳以上	27,395	23,047	82,877	70,586	11,086	79,815	2,684	2.47	2.08	1.04	0.88

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

### 「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

### 「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。